

氏名	畔上 光代	部署	看護学科	職名	助教
研究分野					
学位	修士(看護学)				
学歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科卒業、2018年順天堂大学大学院医療看護学研究科博士前期課程修了				
経歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部助教				
所属学会(役職)	日本老年看護学会、日本看護科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本保健医療福祉連携教育学会(IPE推進委員)				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	地域高齢者と看護学生の世代間交流に関する研究	共著	保健医療福祉科学, 7: 67-73	林裕栄、武田美津代、張平平、畔上光代、水間夏子、木村伸子、福田彩子	2017.3
(3) 学会発表					
1	看護学生と地域高齢者との世代間交流による健康支援プログラムの効果	共著	日本看護学会(在宅看護)、つくば市	○畔上光代、林裕栄、武田美津代、木村伸子、須賀夏子	2017.9
2	新卒者等訪問看護師の育成と適応プロセスに関する研究	共著	日本看護学会(在宅看護)、つくば市	○林裕栄、武田美津代、藤川あや、畔上光代、須賀夏子、三塩操他	2017.9
3	都市型診療所における看護師のコンピテンシーとその構造-Delphi法による適切性の調査から	共著	プライマリケア学会、高松市	○大塚真理子、丸山優、國澤尚子、辻玲子、畔上光代、須賀夏子他	2017.5
4	都市型診療所における看護師のコンピテンシーとその構造-Delphi法調査時の自由記述の分析から	共著	プライマリケア学会、高松市	○丸山優、大塚真理子、國澤尚子、辻玲子、畔上光代、須賀夏子他	2017.5
5	開放型病床における認知所高齢者のより良い退院を実現させるケア環境-看護師へのグループインタビュー調査から	共著	認知症ケア学会、那覇市	○丸山優、田中敦子、須賀夏子、畔上光代、辻玲子、菊地悦子他	2017.5
6	開放型病床における認知所高齢者の退院支援の構造-グループインタビューによる質的分析	共著	認知症ケア学会、那覇市	○田中敦子、丸山優、須賀夏子、畔上光代、辻玲子、菊地悦子他	2017.5
7	一般急性期病院で認知症高齢者を支えるケアの検討-地域での長期療養を見据えた多職種混合演習から	共著	日本老年看護学会、名古屋	○丸山優、田中敦子、須賀夏子、畔上光代、辻玲子、菊地悦子他	2017.6
8	一般急性期病院の開放型病床における認知症高齢者の退院支援-質的研究による看護師の思考と行動の探索	共著	日本老年看護学会、名古屋	○田中敦子、丸山優、須賀夏子、畔上光代、辻玲子、菊地悦子他	2017.6
9	一般急性期病院における認知所高齢者を支えるケア-多職種混合演習での記述内容の分析から	共著	日本看護科学学会、仙台市	○丸山優、田中敦子、大塚真理子、畔上光代、菊地悦子他	2017.12
10	病院に勤務する中堅者のIPWコンピテンシー自己評価尺度の検証-認定看護師の特徴	共著	日本看護科学学会、仙台市	○國澤尚子、大塚真理子、丸山優、畔上光代	2017.12
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					

	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(若手研究B)	『時々入院、ほぼ在宅』を担う病院と地域の看護職が有する能力の探究	2016.4～2019.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究B)	認知症高齢者の長期療養を専門職連携実践で支える研修プログラムの開発(研究分担者)	2014.4～2018.3	
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(挑戦的萌芽研究)	都市型診療所における看護師のコンピテンシーとその構造化(研究分担者)	2014.4～2018.3	
3. 教育業績				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
(1) 講義				
1	ヒューマンケア論	2017.4～8	毎回のテーマに沿ったゲストスピーカーと共に、ゲストが伝えたい内容や「ヒューマンケアとは」を学生自身が考えることができるよう講義を行った。	
2	老年看護学Ⅲ	2018.1	グループワークにおいてファシリテーションを行った。	
(2) 演習				
1	老年看護学Ⅱ	2017.4～8	演習では実習で受け持つ患者を想定した事例を用いた。	
(3) 実習				
1	老年看護学実習Ⅰ	2017.4～6	2ヶ所の実習地を担当し、実習指導者との調整や学生の学びの意味づけを意識して指導した。	
2	老年看護学実習Ⅱ	2017.10～12	4クール計21名の学生の実習指導を担当した。実習指導者と連携して指導を行った。	
3	総合実習	2017.7～8	新規実習施設で4名の学生の実習指導を担当した。各学生の学習課題が達成できるように指導した。	
4	IPW実習	2017.10	ファシリテーションを行う中でも、全てのメンバーが考えを発言できるように意識して行動した。	
(4) 論文指導				
1	該当なし			
(5) その他				
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
5. 学内運営(委員会委員)				
1	埼玉県立大学創立20周年記念事業実行委員会広報部会員			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			